

第1回定例会

3名の議員が町政全般にわたり理事者の考えを質しました。

・一般質問①

一般質問



但木早苗議員

高齢者施設整備について

【質問】

26年度町政執行方針に町の高齢化率が示され、それに伴う対策が打ち出されていますが、施設整備については触れられていません。今後、特養に申し込みがでなくなる要介護度1、2の本人はもとより、家族の不安は計り知れません。高齢者施設整備は急がなければならぬ課題ではないでしょうか。

24年6月の答弁で町長は、老人アパート、高齢者生活支援ハウスのような施設の整備を積極的に検討したいとありましたが、計画がどこまで進み、また今年度どのような計画を立てているのか伺います。

【答弁】(町長)

この事業については、その年の10月に恵尚会から町立診

診療所の新築と同時に
高齢者施設整備を考えては！

町長、28年の診療所新築までの間

並行して進めていく。

療所の管理運営を引き受けたことの話があり、それ以降本町の医療環境整備を最重要項目として取り組んできましたので、この間協議検討をしていないのが実情です。

今回の地域医療再編整備が終了と同時に、矢坂歯科医院裏、さらには小田医院跡地も含めて検討していきたいと考えています。

【質問】

医療・福祉・保健を連携しながら、どういったまちづくりをしていくかとどういった診療所の新築と同時に高齢者の施設も考えていくのかはどのようなでしょうか。

【答弁】(町長)

決して、置かずにして、物事を考えているわけではないこともわかっていただきたい



築後36年経過した寡婦住宅

と思います。当然、今、診療所等を含めいろいろなことも考えながら、28年までの間並行して進めていくということでの理解を賜りたいと思います。

第6期介護保険計画

【質問】

介護保険法改正の最大の問

「水道料金について」の質問は、詳細なる答弁をいただきましたが、紙面の都合上、内容は割愛いたします。

要点は、要支援1、2を介護保険サービスから切り離し、市町村での地域支援事業へ移行させる点だと言われています。

これまで介護保険の中で、サービスは一律に保障されていましたが、移行により地域間格差を生み、質の低下や利用者の状態の悪化が懸念されると言われています。

今年度は第6期の介護保険計画策定年度ですが、要支援1、2の方々に町がこれまで介護保険制度でやってきたような対応ができるのか。

懸念されている状態の悪化につながる対策を町としてどう考えているのか伺います。

【答弁】(町長)

26年度に策定する第6期介護保険事業計画の策定経過において検討していくという事項で、現時点では1、2号者への対応について具体的な答弁はできないことをご理解賜りたいと思います。

第1回定例会

・一般質問②



船木 司 議員

義務教育について

【質問】

ゆとり教育が終わり教科書の量がなくなっていますが、どれくらい多くなっているのか。

【答弁】（教育長）

ゆとり教育からの脱却という形では、今の新学習指導要領ができて3、4年になりま



新学習指導要領による新しい教科書

すけれども、現在は新しい指

【質問】

導要領でやっておりますから、授業時数なり授業内容なり大きくふえておりまして、約30%程度、ゆとり教育と

【質問】

今、北海道では学力が低いのが、今後学力向上させるのにか

【答弁】（教育長）

学力については、大変憂慮すべき事態だと考えておりますが、これはあくまで学力学習状況調査というのは学習したことの

学力向上に向け

どう取り組むのか！

教育長く学力向上推進委員会を

立ち上げ対策を協議する。

です。学習状況調査というのは、家庭の状況や様子、学習時間等を含めて調査するもので

北海道教育委員会では、義務教育は地域によって学力に

平均以上を目標としています。これが単に平均を上げる

目標であります。子供たちの学力については、教師の指導

力であったり、学級経営力などもより、宿題とか補習、学習規律などもかかわっており、

町としては、町単独の教員を採用したり、チームティーチングや複式の一部解消などに取り組んでおります。26年度には佐呂間町学力向上推進委員会というものを立ち上げ、町内各学校の教職員にお願いして、どういった対策をすれば子供たちの学力向上につながるか、危機感をもって取り組んでまいりたいと考えています。

学校給食について

【質問】

この4月から消費税が上がりますが、給食費は上げられるのか。

【答弁】（教育長）

19年の開設当初において小学生220円、中学生260円に設定しまして、現在までそのまま料金を変えないでいます。消費税率が8%になります。26年度の段階では料金の改定はしないということで見送りにしています。しかし、27年、10%になったときには、その時点で見直しが必要になってくるのではないかと考えているところです。

第1回定例会

・一般質問③



三田真美議員

小中学校、児童生徒の安全を

保護者への緊急連絡を

携帯電話のメールにしては！

教育長く国やその他のシステムを活用し

緊急メールを検討したい。

【質問】 通学路の歩道の除雪が大雪後に間に合わず、児童生徒が車道を歩行せざるを得ない状況になり危険なときがあります。通学路の除雪の対応について伺います。

【答弁】 (教育長)

歩道につきましては、町道で50路線、約32キロくらいあり、ミニロータリー除雪車1台で歩道の除雪にあたっております。大雪や吹雪になると歩道に手が回らないときもありませんが、住民生活に支障を来さないように道道、国道についても関係機関に要請をしておく体制をとっています。

【質問】 通学路の歩道の除雪が大雪後に間に合わず、児童生徒が車道を歩行せざるを得ない状況になり危険なときがあります。通学路の除雪の対応について伺います。

【答弁】 (建設課長)

人手では大変なことから、ショベルを多く回して早く処理しようとしています。通学時間までにやれる能力が不足というのが実情です。

【質問】 近年弱者である子供たちへの犯罪が悪質で、不審者に対する保護者への連絡は緊急を要します。最近では共稼ぎの家庭が多く、家への電話では連絡が難しいため、実情に合わせて保護者の携帯電話に緊急メールで伝える必要があると思えます。

【答弁】 (教育長)

緊急時の連絡対応については、現在のやり方では正確でない場合もあり、全国瞬時警報システム(Jアラート)の自動起動装置の導入に合わせて、このシステムなどを活用し、

保護者にメール登録していただき、必要に応じて不審者情報や大雪等による臨時休校情報など伝えていける迅速な情報伝達方式を検討していきたいと考えています。

また、北海道警察のメールで届ける安全・安心「ほくとくん防犯メール」の登録も周知していきます。



北海道警察の「ほくとくん防犯メール」

【質問】 本町の市街地区の主なところには防犯カメラは設置されていますか。また、犯罪の抑止力にもなるので設置は必要

だと考えますが。

【答弁】 (町長)

不審者の防犯カメラについては、防犯カメラがあるところと検挙率もよいと聞いていますが、広範囲な中でフル稼働しながらの運営管理や点検などもあり、これからの検討課題としていきたいと考えています。

佐呂間高等学校振興対策協議会 (仮称) の設置について

【質問】 他町村には振興対策協議会などを設置して、町と地域、学校が話し合いながら、高校への支援を行っているところがあります。受ける側の学校などとマッチングしていくための振興対策協議会等の設置と構成メンバーなどの考えを伺います。

【答弁】 (町長)

平成18年に佐呂間高校存続対策協議会が設置されており、この協議会を拡張するというところで対応し、構成メンバーは16名で各分野から代表が出ていますので、当面は同じ形で進めていこうと考えています。